

大垣市地域公共交通網形成計画 目標達成のための施策・事業の進捗状況について（案）

第5章 目標達成のための施策・事業

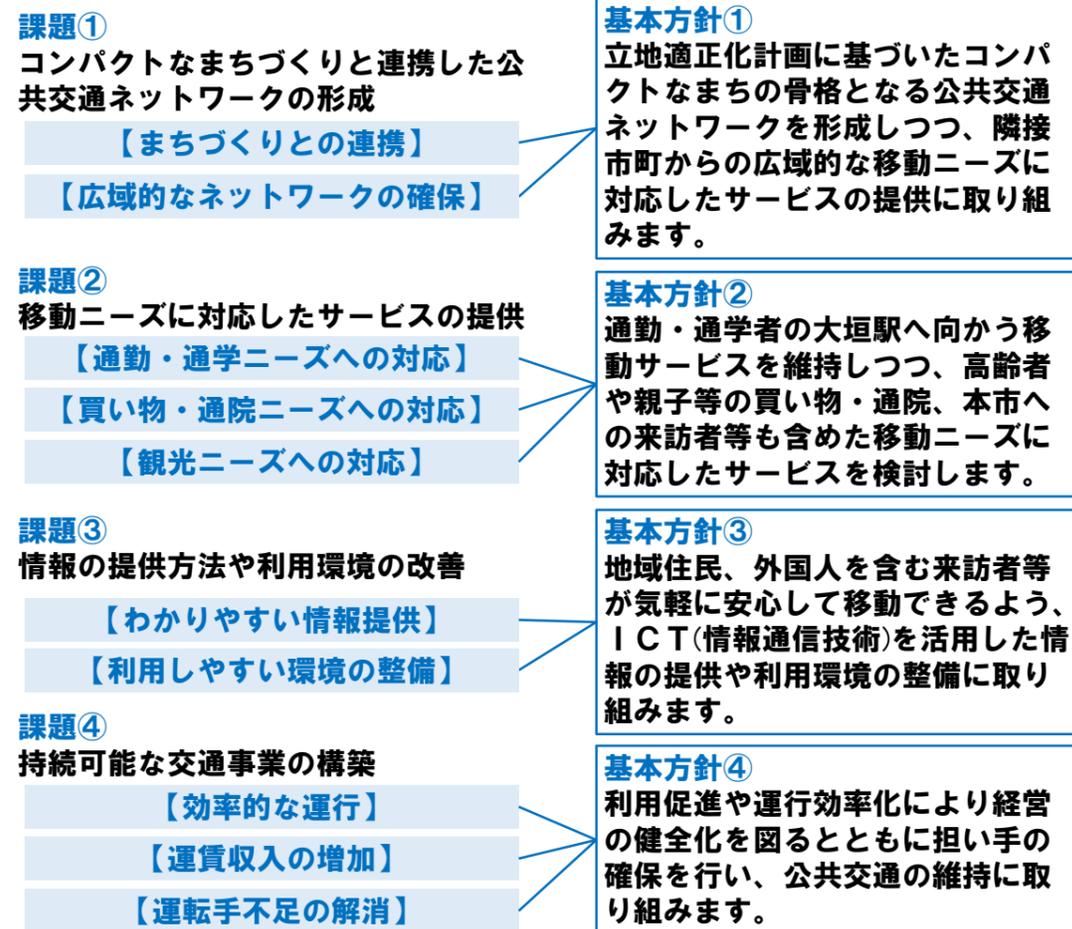
1 事業体系

将来像の実現を図るための目標1～4を達成するために実施する事業は、次のとおりです。

【将来像】

「持続可能なまちづくりや安心・安全な暮らしを支える公共交通体系づくり」

【基本方針・目標】



事業No.	事業内容	目標1	目標2	目標3	目標4
事業1	公共交通の維持	○			○
事業2	移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し	○	○	○	○
事業3	大垣市外出支援サービス事業	○			
事業4	買い物支援事業	○			
事業5	社会福祉法人、地域住民等が連携したサービス	○			
事業6	利用環境の改善	○	○	○	
事業7	路線バスのバスロケーションシステム	○	○	○	
事業8	路線バスの経路検索システム	○	○	○	
事業9	ICTを活用した情報提供	○	○		
事業10	キャッシュレス化の推進	○	○		
事業11	利用者負担の軽減		○	○	
事業12	ダイヤ調整		○	○	
事業13	公共交通マップの作成		○	○	
事業14	鉄道駅やバス停等での案内や名称等の改善	○	○		
事業15	案内表示、車内アナウンス等の多言語化の推進	○	○		
事業16	運転免許証自主返納支援事業の実施及び拡充		○	○	
事業17	大垣市高齢者バス通院助成事業			○	
事業18	障がい者の交通運賃割引			○	
事業19	大垣市親子バス利用支援事業			○	
事業20	大垣市多胎家庭おでかけアシストタクシー事業			○	
事業21	企画乗車券の導入		○	○	
事業22	年間通学定期券		○	○	
事業23	各種イベントや商業施設、観光施設等と連携した利用促進や普及啓発			○	○
事業24	イベント等における情報の発信		○	○	
事業25	モビリティ・マネジメントの推進			○	
事業26	交通事業者と連携した記念事業の実施			○	
事業27	路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保	○			○
事業28	旅行商品やグッズ等の販売による収入確保				○
事業29	運転手等の担い手確保	○			○
事業30	交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討	○			○

○：実施済み、実施中 △：実施予定、実施に向けて検討中 ×：実施予定無し

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業1	公共交通の維持 【事業目的】 ・公共交通は市民の暮らしを支えるための大切な移動手段として必要とされていることから、地域の足となる鉄道やバスを継続的に運行します。 【事業内容】 ・養老線については、路線等の施設の保有及び維持管理を行う養老線管理機構と、養老線の運行を担う事業者が連携して運行を維持します。 ・樽見線については、沿線5市町でつくる樽見鉄道連絡協議会による財政支援を継続し、協議会と事業者が連携して運行を維持します。 ・バスについては、国や県の補助金を活用しつつ、バス事業者や近隣市町と連携して運行します。 ・また、必要に応じて市がバス事業者に運行を委託するとともに、効率化を図りつつ運行を維持します。 【令和3年度以前の実績等】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者及び運送収入が大幅に減少する中、人件費の削減や雇用調整助成金の活用等、運行経費の削減に努めながら、従来からの運行を維持。（一部減便等有） ・各社、車両の抗ウイルス、抗菌加工、車内消毒等、新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、運行を維持。	継続 新型コロナウイルス感染症の影響については、利用者及び運送収入の回復が見られるものの、コロナ前の状態には戻っていないことから、引き続き、運行経費の抑制等に努めながら運行を維持した。	継続	名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○
		継続 大垣市においては、各社、運行が維持できるよう、継続して支援を実施した。	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道	○
事業2	移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し （事業2-1）バス路線の見直し 【事業目的】 ・宅地化等により人口が増加している地域や住民の利用意向が高い地域等、現状の公共交通のサービスでは地域の移動ニーズに対応できていない地域において、地域の移動ニーズに合わせたサービスの見直しを行います。 【事業内容】 ・路線の延伸、運行経路や運行本数の見直し等を行います。 ・なお、再構築の実施にあたっては、随時利用者数等を把握し、定期的に見直しを行います。 【令和3年度以前の実績等】 ・ソフトピア線の増便（令和2年4月1日） ・青柳線の増便、荒尾線の経路変更を実施、市民会館線を新設（令和3年4月1日）	青墓地域のバス路線の見直しを検討（令和5年4月1日運行開始） ・地域の要望に基づき高齢者の買い物通院対応について検討 ・自治会への全戸配布・班回覧等により周知を実施	青墓地域コミュニティバスを新設（令和5年4月1日） 「※」新規バス路線等利用実態調査を実施し、利用者数等を把握し、見直し等を検討 荒尾線を延伸し、青墓地域コミュニティバスとの接続を実施（令和5年4月1日）	大垣市 名阪近鉄バス 地域住民	○
		三城地区のバス路線の見直しを検討（令和5年4月1日運行開始予定） ・人口増加地域の通勤通学等対応のためバス事業者にて検討 ・自治会への班回覧等により周知を実施	ソフトピア線の延伸（三城循環）を実施（令和3年4月1日） 「※」と同じ	大垣市 名阪近鉄バス	○
		検討	大垣大野線を西濃厚生病院への乗り入れ（令和5年10月1日）	名阪近鉄バス	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業2	<p>(事業2-2) 上石津地域公共交通の再構築</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上石津地域は飛び地であるために大垣市中心部までの距離が長く、かつ標高800メートル前後の山に囲まれ谷筋に集落が点在していることにより、バス路線は長くなるとともに、利用者が少なくなっています。 現在の利用状況やニーズに応じて公共交通を再構築することにより、上石津地域の生活利便性を向上します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民からの要望が多かった養老町内の商業施設及び医療施設等の主要施設に、悠楽苑を乗継拠点としてアクセスできるようにするなど、利便性を向上させるとともに、運行方法等について地域住民と協働し、検討します。 また、高齢者等の日常生活における移動においては、「自動車販売店各社による地域支援活動（トヨタ・モビリティ基金事業）」の資金助成を受け、地域住民が中心となり、実証実験等を踏まえながら検討を進めます。 通学で利用することが多いJR関ヶ原駅へ向かう便を運行します。 時からJR大垣駅まで運行している大垣多良線については、大垣地域、養老地域に比べ、上石津地域内の利用が著しく少ないため、養老町内～JR大垣駅間のみ運行することとし、効率的な運行を図ります。 再構築案について、運行の経緯や利用方法を理解していただくための取り組みや利用促進のための取り組みを実施します。 (取組例) 居住地別のマイマップの作成・配布、バス停に乗換案内を表示、乗継割引等の運賃施策の実施、住民説明会を随時開催、運行前に試乗会を開催 なお、再構築の実施にあたっては、利便性、効率性の双方を現状より向上させることを目的としているため、随時利用者数等を把握し、定期的に見直しを行います。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上石津地域公共交通の再構築を実施（令和3年4月1日） 平成30年度から実施している全戸配布のアンケート調査や地域住民との意見交換会等により、再構築の内容等を検討し、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトとの協議を踏まえ、令和3年4月1日に再構築を実施。 デマンド型サービスの実証実験（1回目、2回目） 1回目 実験期間：R03.01～03、利用回数：34回（1日平均：0.7回） 2回目 実験期間：R03.10～R04.03、利用回数：306回（1日平均：2.6回） 	<p>実施済</p> <p>利用状況に応じた対応として、令和4年4月1日に関ヶ原時線のダイヤ改正を実施</p>	<p>実施済</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況等を随時把握 利用実態や効率的な運行等の観点から、時刻表等の見直しを検討 	<p>大垣市 名阪近鉄バス 地域住民</p>	○
		<p>デマンド型サービスの実証実験終了</p> <p>令和4年5月末でトヨタ・モビリティ基金事業の助成期間が終了となり、利用実績結果等から、当面の間は、現在の市コミュニティバス（上石津地域公共交通の再構築）の運行を継続することとする。</p>	<p>実施済</p>	<p>地域住民 大垣市</p>	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業2	<p>(事業2-3) 大垣市役所へのアクセス向上等</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大垣市役所への来庁者や職員に対してバス利用を促進するため、大垣市役所と大垣駅前を結ぶ路線（大垣市役所線）を新設し、大垣市役所へのアクセス向上を図ります。 大垣市役所への来庁者の利便性に配慮し、「大垣市役所」バス停を新庁舎敷地内に移設します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大垣市役所と大垣駅前を結ぶバス路線を新設します。 また、大垣市役所新庁舎整備時に、庁舎敷地外にあるバス停を庁舎敷地内に移設します。大垣市役所のバス停付近には庇を設け、雨の日でも濡れずに建物内に入ることができる計画とします。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大垣市役所線を新設（令和2年4月1日） 大垣市役所バス停を新庁舎敷地内に移設（令和3年3月29日） 	実施済	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業3	<p>大垣市外出支援サービス事業</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者について、長年住み慣れた地域の中で引き続き生活していくことを支援するため医療機関への送迎を行います。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上石津地域の在宅の高齢者（60歳以上）のうち、一般の交通機関を利用することが困難で、介護保険法に基づく保険給付を受けることができる方に対し、リフト付自動車による医療機関への送迎を引き続き実施します。 <p>※自家用有償旅客運送（市町村福祉輸送） （利用方法）1月あたり往復で15回限度、平日の8:30～17:15、事前登録</p> <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 実利用者数：27人、延利用回数：192回 令和2年度 実利用者数：18人、延利用回数：134回 令和3年度 実利用者数：18人、延利用回数：111回 	<p>継続</p> <p>（令和4年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実利用者数：26人 延利用回数：168回 	継続	大垣市 大垣市社会福祉協議会	○
事業4	<p>買い物支援事業</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民による要援護者への生活支援活動の促進を図るため、買い物支援事業を引き続き行います。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 65歳以上の高齢者及び障がい者で、日常生活で買い物等の移動に不便をきたしている方を対象に、集合場所から商店やスーパーなどの送迎を行います。 地域住民による有償ボランティアがワゴン車を運転し、高齢者を店舗やスーパーマーケットまで送迎します。 <p>（利用方法及び負担額）自治会単位の事前登録制、利用者はサロンの会員となる必要あり</p>	<p>継続</p> <p>（令和4年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> 上石津地区 登録：8自治会（164人） 実施回数：43回 利用人数：194人 綾里地区 登録：1自治会（13人） 実施回数：23回 利用人数：204人 	継続	地域住民 大垣市社会福祉協議会	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
	<p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 上石津地区 実施回数：45回、利用人数：196人 綾里地区 実施回数：24回、利用人数：208人 令和2年度 上石津地区 実施回数：37回、利用人数：151人 ※実施回数減 綾里地区 実施回数：24回、利用人数：177人 令和3年度 上石津地区 実施回数：29回、利用人数：113人 ※実施回数減 綾里地区 実施回数：23回、利用人数：177人 	<ul style="list-style-type: none"> 青墓地区（令和4年より開始） 登録：2自治会（13人） 実施回数：12回 利用人数：96人 			
事業5	<p>社会福祉法人、地域住民等が連携したサービス</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の多様な移動ニーズにきめ細かく柔軟に対応するため、地域住民や地域の団体と連携して移動サービスの運行を提供します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域内において住民や社会福祉法人等が新たな移動手段について検討する際は、既存事業者との関係性に留意しつつ活動支援を行います。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度：2事業所 ※買い物支援活動 令和2～3年度：2事業所 ※新型コロナウイルス感染症の影響で未実施 	<p>継続</p> <p>（令和4年度：2事業所 ※新型コロナウイルス感染症の影響で未実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> パサーダ パサーダランチと買い物ツアー 優・悠・柚和合 ランチ&ショッピング 	継続	社会福祉法人 地域住民	○
事業6	<p>利用環境の改善</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者やベビーカー等を必要とする子育て世代、障がいのある方など、誰もが気軽に利用できる公共交通を目指し、鉄道駅やバス停、車両等のバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入を推進します。 バス停間の距離を短縮することで、利便性の向上を図ります。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入を行います。 鉄道駅やバス停のバリアフリー化を推進します。 居住地や目的施設等の周辺状況に応じて、バス停を新設し、バス停間の距離を短縮します。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 養老線無人駅への券売機設置（令和2年度） 養老線大垣駅・桑名駅へ列車出発案内表示器を設置（令和2年度） スマートフォン等充電用USBポートを路線バス全車両に装備（令和3年度） 	<p>ノンステップバスの導入（更新） （令和4年度：3台、車いす対応率：95%）</p> <p>ユニバーサルデザインタクシーの導入</p> <p>陣痛タクシー等のマタニティ向けサービスやチャイルドシートサービスの実施</p> <p>券売機設置可能駅等の検討</p> <p>検討</p>	<p>継続 ノンステップバスの導入（更新）</p> <p>継続</p> <p>継続</p> <p>継続</p> <p>利便性の向上や新規利用者の増加を図るため見直しをするバス路線に、バス停を新設</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤坂線：2箇所 ツトピア線：1箇所 	<p>名阪近鉄バス</p> <p>タクシー事業者</p> <p>タクシー事業者</p> <p>養老鉄道</p> <p>大垣市 名阪近鉄バス</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業7	路線バスのバスロケーションシステム 【事業目的】 <ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月1日から岐垣線でバスロケーションシステムの実証実験を行っています。 岐垣線は揖斐川を渡河する路線であり、渋滞による遅延が発生していますが、実証実験開始後、スマートフォンサイトでは1日当たり8,000回を越えるアクセス数があり、遅延に関する電話での問い合わせが減少しているなど一定の効果を得ています。 バスロケーションシステムなどによる、バスの運行状況に関するリアルタイムな情報提供により、バス利用の円滑化や待ち時間の心理的負担を軽減する等、利便性向上を図ることができます。 【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> 現在、実証実験を実施しているバスロケーションシステム等、バスの運行状況に関するリアルタイムな情報提供を進めます。 市役所庁舎内受付にて、バスの位置情報の提供を行います。 【令和3年度以前の実績等】 <ul style="list-style-type: none"> 岐垣線にて実証実験を継続 	平成31年4月に導入済み岐垣線を除く、市内各路線にバスロケーションシステムを拡充 <ul style="list-style-type: none"> 対象路線 24路線（内、22路線が市内を運行） ※スクール線等一部路線を除く 実施時期 令和4年10月1日 	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業8	路線バスの経路検索システム 【事業目的】 <ul style="list-style-type: none"> 市内を運行するバス路線は、一部の経路検索サービスでの検索が可能ですが、市民や来訪者にバスの運行情報を提供するためには、より多くの検索サービスに対応することが必要であるため、例えば、バス事業者ホームページにおける経路検索システムの導入など、経路検索サービスの拡大を進めます。 【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> 利用日時や発着バス停等の情報を入力すると利用する路線や乗り換え案内、運賃、時刻表、運行情報等を検索することができる経路検索システムの導入を検討します。 (取組例) バス事業者ホームページにおける経路検索サービスの導入や、現在対応できていない経路検索サービスへの対応など。 【令和3年度以前の実績等】 <ul style="list-style-type: none"> 駅すばあと、Yahoo!乗換案内に対応（令和2年度） Google、NAVITIME、ジョルダンには既に対応済み 	三重交通グループアプリにおいて、経路検索（時刻・運賃等）に対応	実施済	名阪近鉄バス	○
		Google マップを公共交通デジタルマップとして活用するため、GTFSデータを整備 <ul style="list-style-type: none"> 整備時期：令和5年1月 	Google マップにて公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開時期 令和5年4月1日 ※随時、ダイヤやバス停名称の変更等に合わせ、GTFSデータを修正・公開する。 	大垣市 名阪近鉄バス	○
		名阪近鉄バスホームページにおける経路検索システムの導入等の検討	継続	名阪近鉄バス	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業9	ICTを活用した情報提供 【事業目的】 ・市内を運行するバス路線は、一部の経路検索サービスでの検索が可能です。しかし、より多くの市民や来訪者がICTを活用し、バスの運行情報等を簡単に検索できるようにするため、現在対応していない検索サイトへのバス情報の提供を進めます。 【事業内容】 ・停留所の位置や、ダイヤ、運賃等のバス情報を、標準的なバス情報フォーマット（GTF S-J P）で作成し、オープンデータ化するとともに各種検索サイトへの提供を検討します。 ・観光情報やイベントでのシャトルバス等とタイアップし、リアルタイムな情報を提供します。 【令和3年度以前の実績等】 ・タクシーへのアプリ配車の導入及びシステム拡充 ・駅すばあと、Yahoo!乗換案内に対応（令和2年度） ・Google、NAVITIME、ジョルダンには既に対応済み	Google マップを公共交通デジタルマップとして活用するため、GTF Sデータを整備 ・整備時期：令和5年1月	Google マップにて公開 ・公開時期 令和5年4月1日 ※ダイヤやバス停名称の変更等に合わせ、随時、GTF Sデータを修正・公開する。	大垣市 名阪近鉄バス	○
		検討	GTF Sデータをオープン化 ・公開時期 令和5年4月1日 ※ダイヤやバス名称の変更等に合わせ、オープンデータを修正する。	大垣市	○
		スマホ（アプリ）配車を導入の検討	順次導入	タクシー事業者	○
事業10	キャッシュレス化の推進 【事業目的】 ・住民や来訪者の利便性を高めるため、公共交通のキャッシュレス化を推進します。 【事業内容】 ・名阪近鉄バスにおいて、交通系ICカードの導入を進めます。市内外の移動の利便性を向上するため、導入する交通系ICカードは別のICカードエリアにおいても相互利用できるものとします。 ・タクシー車両においてQRコード決済を導入します。 【令和3年度以前の実績等】 ・養老線1日フリーきっぷ「モバイル版」の導入（令和2年度） ・樽見線1日フリーきっぷ「モバイル版」の導入（令和3年度） ・養老線「モバイル定期券（通勤）」を導入（令和3年度） ・JR東海：ICカード、タクシー事業者：各種QRコード決済、養老鉄道：ペイペイは既に導入済み	全国相互利用可能な交通系ICカードの導入 ・対象路線：29路線（市内は26路線） ※季節路線等一部路線を除く ・導入時期：令和5年3月	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○
		モバイル定期券（通学）の導入 ・導入時期：令和5年3月	実施済	養老鉄道	○
		1日フリーきっぷ（モバイルチケット）の導入 ・スマートフォン等で購入利用 ・三重交通グループアプリ・クイックライドの2チャンネルで購入可能とした	販売チャンネルの拡充 ・名古屋鉄道MaaSアプリ「CentX」	名阪近鉄バス	○
		検討	伊吹山登山モバイルチケットを発売	名阪近鉄バス	○
		検討	モバイル定期券（安八穂積線）の導入検討	名阪近鉄バス	○
		各種キャッシュレス決済の導入及び検討	継続	タクシー事業者 養老鉄道 樽見鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業11	利用者負担の軽減 【事業目的】 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者等の日常生活で必要となる買い物や通院等の移動を確保する中で、バス路線等のサービスの見直しだけでなく、利用者負担についても検討が必要です。 「事業2 移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し（（事業2-2）上石津地域公共交通の再構築）」では、上石津地域内からJR関ヶ原駅へ向かう便を運行し、大垣多良線については、上石津地域内を運行しないこととしています。そのため、上石津地域から公共交通で大垣地域の高校等へ通学する場合、関ヶ原多良線とJR東海道本線、さらに大垣地域内の路線バスへの乗り継ぎが必要となります。 これらの乗り継ぎによる利用者負担の軽減についても、交通系ICカード等の導入による乗継割引の導入などにより、検討する必要があります。 【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> 大垣市、バス事業者、タクシー事業者における免許返納割引や、大垣市、タクシー事業者、鉄道事業者における高齢者割引等を継続的に実施します。 バスを乗り継いで利用する際に、ある一定時間内の乗り継ぎであれば2乗車目の運賃を割引する制度の導入を検討します。 【令和3年度以前の実績等】 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業：596件 樽鉄シルバー会員新規申込：123件 ※大垣市 令和2年度 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業：431件 樽鉄シルバー会員新規申込：35件 ※大垣市 令和3年度 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業：466件 樽鉄シルバー会員新規申込：75件 ※大垣市 	継続 <ul style="list-style-type: none"> 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業（令和4年度：368件） バスの運転免許証返納者割引（5割引） タクシーの運転免許証返納者割引（1割引） 	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道 タクシー事業者	○
		継続 <ul style="list-style-type: none"> 樽見鉄道：樽鉄シルバー会員（令和4年度新規申込：64件 ※大垣市） タクシーの高齢者割引（70歳以上、1割引） 	継続	樽見鉄道 タクシー事業者	○
		交通系ICカード導入に伴う乗継割引の設定 <ul style="list-style-type: none"> ピタパカードで路線バスを60分以内に乗り継ぐ場合、2乗車目の運賃が80円引き 	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業12	ダイヤ調整 【事業目的】 <ul style="list-style-type: none"> 運行状況等に応じて、随時、ダイヤの調整等を実施し、定時性の確保やダイヤのパターン化、乗継利便性の向上を図ります。 【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> 遅延等の状況に応じて、随時、ダイヤの見直しを実施します。 利用者にとって覚えやすく使いやすくするため、運行時刻が一定の間隔となるパターンダイヤを実施します。 鉄道及びバス路線について、乗継を考慮したダイヤ改正等を実施します。 【令和2年度以前の実績等】 <ul style="list-style-type: none"> 樽見線の高架化によるダイヤ調整及びパターンダイヤ（令和2年度） 「青柳線の増便」「荒尾線の経路変更」「上石津地域公共交通の再構築（綾里養北線）」について、パターンダイヤを実施（令和3年度） 養老線における乗換利便性向上のためダイヤ改正を実施（令和3年度） 	「路線バス（関ヶ原時線）」と「鉄道（JR、養老線）」の乗継環境の改善のため、路線バスのダイヤ改正を実施	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
		「輪之内線」において交通状況の変化に合わせたダイヤ調整を実施	実施済	名阪近鉄バス	○
		検討	「青基地域コミュニティバス」「ソフトピア線の延伸」について、パターンダイヤを実施	大垣市 名阪近鉄バス	○
	運行状況やバス路線の見直し等に伴うダイヤの見直しの検討	検討	名阪近鉄バス 養老鉄道 樽見鉄道	○	

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業13	公共交通マップの作成 【事業目的】 ・高齢者など、特に日常的に経路検索サイトを利用しない人が情報を取得するツールとして紙媒体での情報提供を行います。 【事業内容】 ・バス路線の再編に合わせ、市内の公共交通の情報を総合的に掲載した「公共交通マップ」を作成します。総合的な情報以外にも、居住地別のマイマップとしても利用できるよう工夫します。 ・公共交通マップは、市内全戸に配布するほか、転入手続きの際の転入者への配布、集客施設や主要な交通拠点等に設置することによる市内への来訪者等への対応等、公共交通の利用促進を図ります。 ・紙媒体に加え、市のホームページなどインターネットによる情報提供についても充実を図ります。 【令和3年度以前の実績等】 ・上石津地域公共交通の再構築に係る居住地別の路線図等を配布（令和2、3年度）	GTFSデータを整備し、Googleマップを公共交通デジタルマップとした ・整備時期：令和5年1月	Google マップにて公開 ・公開時期 令和5年4月1日 ※随時、ダイヤやバス停名称の変更等に合わせ、GTFSデータを修正・公開する。 ・市の進める検索サイトとして、Googleマップの利用方法等を、イベントや会議案内等で周知	大垣市 名阪近鉄バス	○
		公共交通マップ（紙媒体）を作成 ・デジタルマップが利用できない高齢者等（主に免許返納者）に配付	実施済	大垣市 名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○
事業14	鉄道駅やバス停等での案内や名称等の改善 【事業目的】 ・バスの行き先や路線、バス停等がわからないと考えている人や普段バスを利用していない人、市内への来訪者等でも容易にバスを利用できるようにします。 【事業内容】 ・行き先別の系統番号を導入し、バス停や車両に表示するとともに、バス路線図や経路検索サイトでも確認できるようにします。 ・例えば、すべての地区の高齢者がよく行く施設として挙げている市民病院へ行く路線には車両に「H」を加えて表示し、市民病院を過ぎた後にはその表示を消すなど、わかりやすい表示をします。 ・現在は存在していない施設名を名称にしているなど、わかりにくいバス停名称は変更します。例、メナード前、古宮倉庫前等 【令和3年度以前の実績等】 ・「青柳線」「荒尾線」「川並線」「関ヶ原時線」「大垣市コミュニティバス」について、実情に合わないバス停名称の変更	「海津線」「輪之内線」について、実情に合わないバス停名称の変更を実施	実施済	名阪近鉄バス	○
		行先番号等の導入検討	継続	名阪近鉄バス 大垣市	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 15	案内表示、車内アナウンス等の多言語化の推進 【事業目的】 ・本市では、在住外国人の人数が増加しており、外国人の働く場も増えています。また、東京オリンピック・パラリンピックを契機に、日本全体として外国人観光客の増加が予想されています。在住外国人や外国人労働者、外国人観光客が円滑に公共交通機関を利用するために必要な各種情報の多言語化を実施します。 【事業内容】 ・車両案内、車内アナウンス、ガイドブック、公共交通マップなどにおいて、多言語表示・多言語案内による情報提供を進めます。 【令和3年度以前の実績等】 ・養老線大垣駅、桑名駅において多言語化表示に対応した列車出発案内表示器を設置（令和2年度） ・「青柳線」「荒尾線」「川並線」綾里養北線「関ヶ原時線」「大垣市コミュニティバス」について、バス停の新設及び名称変更の際に、多言語化表示（ローマ字表記）を実施（令和3年度）	検討	「青墓地域コミュニティバス」「赤坂線」「荒尾線」「ソフトピア線」について、バス停の新設の際に、多言語化表示（ローマ字表記）を実施	大垣市 名阪近鉄バス	○
		公共交通デジタルマップ（Googleマップ）における多言語化表示を実施	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
		交通系ICカード導入に合わせて、運賃表示器を2カ国語表示とした ※バス停と車両案内表示はローマ字対応済み	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
		新設及び名称変更するバス停について多言語化表示（ローマ字表記）を検討	検討	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業 16	運転免許証自主返納支援事業の実施及び拡充 【事業目的】 ・高齢運転者による交通事故防止及び公共交通の利用促進を目的として平成30年度から実施している「運転免許証自主返納支援事業」を継続して行い、自主返納者に対する特典を設け、運転免許証を返納しやすい環境づくりを行います。 【事業内容】 ・高齢者の運転免許証自主返納支援として、65歳以上の運転免許証自主返納者に対して、鉄道、バス、タクシーいずれかの回数券（5,000円程度）を贈呈します。 ・回数券は、養老鉄道、樽見鉄道、名阪近鉄バス、タクシーのいずれかから選択するものです。※樽見鉄道は令和2年度から拡充 ・大垣市、バス事業者、タクシー事業者における免許返納割引や、大垣市、タクシー事業者、鉄道事業者における高齢者割引等を継続的に実施します。 ・バス事業者において運転経歴証明書をお持ちの方を対象としたフリー定期券の導入を検討します。 【令和3年度以前の実績等】 ・令和元年度：596件、令和2年度：431件、令和3年度：466件	継続 ・大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業（令和4年度：368件） ・バスの運転免許証返納者割引（5割引） ・タクシーの運転免許証返納者割引（1割引）	継続	大垣市 名阪近鉄バス 養老鉄道 樽見鉄道 タクシー事業者	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業17	<p>大垣市高齢者バス通院助成事業</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車を運転することができない70歳以上の人の医療機関への通院を支援するため、高齢者バス通院助成事業を実施します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・70歳以上で運転免許証を所有していない又は所有しているが運転できない高齢者が、市内の医療機関に通院する際に路線バスの回数券を利用した場合、回数券利用額の半額を引き続き補助します。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 実利用者数：32人、延利用回数：816回 ・令和2年度 実利用者数：35人、延利用回数：540回 ・令和3年度 実理世者数：30人、延利用回数：615回 	<p>継続 (令和4年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実利用者数：24人 ・延利用回数：644回 	継続	大垣市	○
事業18	<p>障がい者の交通運賃割引</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者等の社会参加を促進し、行動範囲を拡大するための外出支援を行います。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者手帳や療育手帳等の所持者や介護者が、鉄道、路線バス、タクシーを利用する場合の運賃の割引を継続的に実施します。 ※手帳の種別や事業者によって適用範囲が異なります。 	<p>継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの障がい者割引 (5割引) ・鉄道の障がい者割引 (5割引) ・タクシーの障がい者割引 (1割引) <p>※手帳の種別や事業者によって適用範囲が異なる。</p>	継続	名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○
事業19	<p>大垣市親子バス利用支援事業</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度から実施している「親子バス利用支援事業」を継続して行い、子育て家庭や妊婦が気軽に外出できる環境づくりを推進するため、親子等がお出かけで路線バスに乗車した場合に、親子等の運賃を無料にします。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同一世帯の小学校6年生以下の児童を同伴して（妊婦も可）市内にあるバス停で乗車・降車した場合、チケット利用により親子等の運賃を無料とします。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度：35,764人、令和2年度：19,529人、令和3年度：25,465人 	<p>継続 (令和4年度 延利用人数：32,745人)</p>	継続	大垣市	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 20	<p>大垣市多胎家庭おでかけアシスタクシー事業</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て負担が大きく、孤立しがちな多胎家庭を支援するために、多胎児を連れて外出する際のタクシー乗車料金の一部を助成する「多胎家庭おでかけアシスタクシー事業」を実施します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多胎児を養育する保護者を対象に、1家庭あたり最大2万4千円分のタクシーチケット（1,000円券24枚）を交付します。タクシーチケットは、病院や買い物など子どもとタクシーに乗る際に利用でき、子どもの1歳の誕生日まで使用できます。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 2年度：118人（令和2年6月15日から）、令和 3年度：78人 	<p>継続</p> <p>（令和4年度 延利用人数：105人）</p>	継続	大垣市	○
事業 21	<p>企画乗車券の導入</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民や来訪者がおでかけや観光等で鉄道やバスを利用する機会を創出するため、一日乗車券の導入を検討するとともに、高齢者のおでかけにも配慮します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土日祝日や市内で実施されるイベントの実施に合わせて、通常時よりもお得に鉄道及びバスを利用できる一日乗車券の導入を検討します。 高齢者のおでかけ利用のため、1乗車190円で利用できる樽鉄シルバー会員証を継続するとともに、お得なバス回数券等の作成を検討します。 <p>【令和3年度以前の実績等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日フリーきっぷ（モバイル版）、オフピーク2枚きっぷの導入（令和2年度～） JR東海&16私鉄 乗り鉄☆たびきっぷ（令和2年度～） 養老公園お出かけクーポン（令和2年度～） もとまる商品券付きフリー乗車券の発売（令和2年度～） 	伊勢神宮初詣往復割引切符 （令和4年度：710枚）	継続	養老鉄道	○
		検討	養老公園県営100周年 記念往復割引切符	養老鉄道	○
		1日フリーきっぷ（モバイルチケット） の導入	販売チャンネルの拡 充	名阪近鉄バス	○
		・スマートフォン等で購入利用 ・三重交通グループアプリ・クイックラ イドの2チャンネルで購入可能とした	・名古屋鉄道MaaSアプ リ「CentX」		
		検討	大垣伊吹山線の往復 乗車券（モバイルチケ ット）を割引発売 ※お土産品の割引特 典付き	名阪鉄道バス	○
事業 22	<p>年間通学定期券</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学者の公共交通利用促進のため、養老鉄道、樽見鉄道、名阪近鉄バスにおいて年間定期券を販売します。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学者を対象に、通常の定期券を1年分購入するよりも安価な金額で購入できる年間定期券を販売します。 	継続	継続	名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 23	各種イベントや商業施設、観光施設等と連携した利用促進や普及啓発 【事業目的】 ・公共交通利用促進と地域活性化に一体的に取り組み、相乗効果を生み出すことでまちづくりに寄与させていくことを目的に、観光施設や商業施設と連携した利用促進を実施します。 【事業内容】 ・観光協会や商店街、商工会議所等とタイアップしてバス利用者に対する特典や割引企画を実施し、利用促進を図ります。 ・導入に向けては、特典や割引企画の仕組み検討や、参画する主体同士の調整等が必要となるため、当面は事例研究や手法の検討・実証実験等の実施により、制度検討を行います。 ・ローカル鉄道会社やバス事業者、タクシー事業者のPRやグッズ販売及びバス、タクシー車両の展示等を行う「大垣市のりものフェア」を実施します。 【令和3年度以前の実績等】 ・大垣市ぶちのりものフェア（令和2、3年度） ・FCI岐阜ホームタウンデー（令和2年度～） ・ぎふ鉄道博物館（令和2年度～） ・岐阜県・三重県合同ローカル鉄道展（令和2年度） 東京都日本橋 三重テラス、オンライン YouTube配信 ・海津アクアマルシェin羽根谷だんだん公園（令和2年度） ・西美濃の「鉄道・バス」発見!スマホスタンプラリー（令和3年度） ・西美濃・北伊勢観光サミット観光物産展（令和3年度～） ・ぎふ西美濃観光物産展（令和3年度～） ・貨物鉄道フェスティバル（令和3年度～） ・鉄道グッズマルシェ（令和3年度～） ・伊賀線まつり（令和3年度～） ・ちばトレインフェスティバル（令和3年度～） ・台湾・香港のリピーター層向け「地域の観光資源を活用したプロモーション事業」	大垣市のりものフェア（鉄道会社、バス会社、タクシー会社が参加、協力） ・お絵かきバス：約300人 ・タクシー乗車体験：約200人	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道 タクシー事業者	○
		養老鉄道まつり ・来場者：915人	継続 ・来場者：1,463人	養老鉄道	○
		バスフェスタ2022inモレラ岐阜（本巣市）	継続	モレラ岐阜 岐阜バス 名阪近鉄バス	○
		イオンモール大垣 鉄道&バスフェア	継続	イオンモール大垣 養老鉄道 樽見鉄道 名阪近鉄バス	○
		ツーリズムEXPOジャパン（東京都） 輪中のめぐみ物産展（名古屋市） まるみえフェスタ（大阪府） 大和鉄道まつり（奈良県）	継続	養老鉄道	○
		きんてつ鉄道まつり（奈良県、三重県） いずはこねふれあいフェスタ（静岡県） 鉄道の日イベント（名古屋市） 貨物鉄道フェスティバル（名古屋市）	継続	養老鉄道 樽見鉄道	○
		JRさわやかウォーキングとの連携 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続	JR東海 養老鉄道	○
		1日フリーきっぷ（モバイルチケット）の導入 ・商店街や観光施設等で実施されるイベントと合わせて実施	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 24	イベント等における情報の発信 【事業目的】 ・市内で開催されるイベントに公共交通を利用して訪れてもらうため、臨時バスの運行や公共交通に関する情報発信をします。 【事業内容】 ・バス事業者は、「大垣ひまわり畑」や「大垣花火大会」等の多くの方が訪れるイベントでは、臨時バスを運行します。また、臨時バスと通常の路線バスの区別をするため、電光掲示に「ひまわり」や「花火」のイラストを表示し、利用者にわかりやすくすることで一層の利用促進を図ります。 ・「いびがわマラソン」開催時には、養老線を増便します。 ・「淡墨桜」開花時期に合わせて、樽見線を増便（桜ダイヤ）します。 ・市内で開催されるイベント等のチラシやポスター、ホームページ、SNS等による広報をする際、最寄りバス停や利用可能路線、ダイヤ等、公共交通に関する情報を発信します。 【令和3年度以前の実績等】 ・淡墨桜開花時期に合わせて、増便（桜ダイヤ）を実施 ・養老線ポータルによる情報発信（会議資料、記者発表資料、イベント情報 等） ・大垣・西美濃観光情報誌「水都旅（すいとりっぶ）」（年2回発行） ・養老鉄道ホームページ、養老鉄道フェイスブック等による情報発信 ・養老鉄道公式動画チャンネル「Yチャンネル」、公式Twitterアカウントの開設 ・樽見鉄道ホームページ、Twitter、Instagram、Youtube等による情報発信	桜ダイヤ 実施期間：令和4年3月26日～令和4年4月10日	継続 実施期間：令和5年3月25日～令和5年4月9日	樽見鉄道	○
		大垣花火大会での臨時バス（大垣駅 ⇄ 万石バス停）及び電光掲示の実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	大垣花火大会での臨時バス（大垣駅 ⇄ ソフトピアジャパンバス停）及びHPやSNS等による広報を行う際に臨時便情報を掲載	名阪近鉄バス 大垣市	○
		いびがわマラソンでの臨時列車 ※新型コロナウイルス感染症による縮小開催	継続	養老鉄道	○
		伊勢神宮初詣臨時列車	継続	養老鉄道	○
		路線バス向けサイネージシステム（にしみのバスチャンネル）の導入（広告や地域情報）	継続	名阪近鉄バス	○
		1日フリーきっぷ（モバイルチケット）の導入 ・イベントチラシへ同チケット購入のためのQRコードを掲載し、同チケットでの来場促進	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 25	モビリティ・マネジメントの推進 【事業目的】 ・公共交通の維持や利用促進、マイレール・マイバス意識の醸成のため、モビリティ・マネジメントを推進します。 【事業内容】 ・市民、企業等の要望に応じ、本市の公共交通の状況や取り組みについて紹介するかがやき出前講座を引き続き開催します。 ・通勤における公共交通の利用促進のため、市内企業・団体と協力して「ノーマイカーデー」を設定するなど、中心市街地へのエコ通勤の実施を呼びかけます。 ・地域住民との懇談会を随時開催します。 ・啓発チラシ、啓発グッズ等の作成・配布をします。 【令和3年度以前の実績等】 ・大垣市出前講座、意見交換会等開催 令和 2年度：6回、令和 3年度：1回 ・大垣商業高校特別講義 令和 3年度：1回 ・養老線沿線小学校からの駅見学 令和 2年度：3回、130人、令和 3年度：1回、60人	検討	公共交通機関の利用促進等を進めるため、市役所において「水都大垣スマート通勤」の取組を実施（令和5年10月～） ・順次、市民や市内の企業や団体等への働きかけを実施	大垣市	○
		検討	Google マップの利用案内等を実施 ・市の進める検索サイトとして、利用方法等を、イベントや会議案内等で周知	大垣市	○
		大垣市出前講座、意見交換会等開催（令和4年度：5回）	継続	大垣市	○
		大垣商業高校特別講義（令和4年度：2回）	実施済	大垣市 養老鉄道 樽見鉄道	○
		1日フリーきっぷ（モバイルチケット）の導入 ・イベント来場時の移動手段として公共交通機関の利用を呼びかける	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○
		検討	名古屋鉄道を中心とした「のりものカード」に参画	名阪近鉄バス	○
		啓発グッズ（ウェットティッシュ）	継続	養老線地域公共交通再生協議会 養老鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 26	交通事業者と連携した記念事業の実施 【事業目的】 ・名阪近鉄バス（株）創立90周年を契機とし、名阪近鉄バスをPRします。 【事業内容】 ・名阪近鉄バス（株）創立90周年記念イベントとして、90周年記念講演会の開催やバスガイド制服モデルチェンジ、レトロカラーバスの運行、復刻版停留所の設置、90周年記念グッズ販売、記念回数券の販売等を行います。	実施済 【令和2年度の実績（創立90周年記念事業）】 ・オリジナル路線バストミカ ・90周年記念ロゴマーク、啓発グッズ、回数券、回送表示、デザインバス ・オリジナルハローキティグッズ ・復刻デザインバス、復刻版停留所、バスガイド制服	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○
事業 27	路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保 【事業目的】 ・バス利用者増加の背景から、運行上発生する回送車を有効活用することで、運行に係る費用負担の増加を最小限に抑えつつサービスを拡充するとともに、運賃収入の増加を図ります。 【事業内容】 ・回送で運行している車両を実車に振り替えることで、既存路線の運行本数を増加します。 【令和3年度以前の実績等】 ・回送車を活用し、大垣市役所線を新設、ソフトピア線を増便（令和2年4月1日） ・回送車を活用し、青柳線の増便、市民会館線の新設を実施（令和3年4月1日）	検討	車両・人員の空き時間、折り返し運行の待機時間等を活用し、「青墓地域コミュニティバスの新設」、「ソフトピア線の延伸」を実施	大垣市 名阪近鉄バス	○
		回送車の実車化等、既存の経営資源の活用を検討	継続	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業 28	旅行商品やグッズ等の販売による収入確保 【事業目的】 ・人口減少により、公共交通利用者も伸び悩む中、運賃収入以外の収入を得ることで、経営の健全化を図るとともに、公共交通利用の促進を図ります。 【事業内容】 ・鉄道事業者が実施している「しし鍋列車」や「栴酒列車」等の企画列車の運行や、各交通事業者が作成したグッズの販売等を行います。 【令和3年度以前の実績等】 ・名阪近鉄バス90周年記念オリジナルグッズを販売（令和2年度） ・名阪近鉄バスの車庫めぐり、三重交通グループ車庫めぐりツアー（令和2年度） ・樽見鉄道薬草列車、しし鍋列車、たにぐみ盆梅展列車 ・樽見鉄道第三セクター鉄道会社による連携企画「鉄印帳」「コラボ鉄印」の発売 ・樽見鉄道グッズ作成 ・養老鉄道グッズ作成 ・養老鉄道グッズ（事業形態変更記念ピンバッジ、ネクタイピン）再発売 ・桑名駅自由通路供用開始記念入場券セット発売（令和2年度） ・ねこカフェ列車 第2弾（動画配信） ・通信販売による販促強化（Yahoo!ショッピングによる通信販売を開始）	トミーテックによるザ・バスコレクションで、名阪近鉄バス車両（2台セット）が全国発売	実施済	名阪近鉄バス	○
		新規開発（つり革キーホルダー、カレンダー）	継続（座席モケットを使用したポーチ）	樽見鉄道	○
		栴酒列車（大人5,000円）	継続	養老鉄道	○
		新規開発（ねこキャラクターグッズ等）	継続	養老鉄道	○
		グッズ購入者等への鉄カードの提供（順次、新しいデザインを作成）	継続	養老鉄道 樽見鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和4年度実績等	令和5年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 29	運転手等の担い手確保 【事業目的】 ・公共交通網の運行・維持に必要となる運転手を確保するため、労働環境の改善や従事しやすい勤務体系を整備します。 【事業内容】 ・バスやタクシーの運転に必要となる二種免許の取得支援を行い、免許を持たない求職者に対する抵抗を軽減します。 ・時短勤務、パート制等、多様化する働き方に対応できる勤務体系を導入し、男女問わず幅広い世代に対する雇用の確保を目指します。 【令和3年度以前の実績等】 ・名阪近鉄バス：大型二種免許の取得費用負担（3年の勤続で返済義務は免除） ・タクシー：普通二種免許の取得費用負担、短時間契約社員制度の導入、雇用環境の整備、新規雇用のための説明会の実施、IC免許証確認機の導入による運行管理体制の強化、無線機の導入による業務負担の軽減、保健指導の改善や健康サポートプログラムの採用	継続	継続	名阪近鉄バス	○
		継続	継続	タクシー事業者	○
事業 30	交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討 【事業目的】 ・地域内の個別ニーズに対応するバス路線等の検討については、地域住民等が主体となって運行内容・利用促進策を検討することにより、地域の移動サービスとしての意識を持つだけでなく、地域が経営観を持って運行を継続することが可能となります。 【事業内容】 ・地域住民が主体となった地域の公共交通を考える検討会を開催し、地域の実情に合った移動サービスを検討します。 （取組）上石津地域公共交通の再構築における、デマンド導入や実証実験の運行内容等に関しては、地域住民が主体となった「上石津地域の公共交通の検討に関するプロジェクト会議」を設置し、協議・検討を行います。 【令和3年度以前の実績等】 ・上石津地域公共交通の再構築の運行内容等については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトと協議し、令和3年4月1日に再構築を実施。 ・トヨタ・モビリティ基金事業を活用した実証実験（デマンド型サービス）の内容等については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトが中心となって協議、検討を行い、令和2年度から3年度にかけて実証実験を実施。	【トヨタ・モビリティ基金事業を活用した実証実験（デマンド型サービス）の実証実験終了】 ・令和4年5月末でトヨタ・モビリティ基金事業の助成期間が終了となった。 ・特別プロジェクトにおいては、利用実績等を勘案し、現時点では市コミュニティバス（定時定路線）の運行を継続し、一層の利用促進を図ることでまとめられた。 ・取りまとめ結果の地域住民への周知を行った。	実施済	地域住民 大垣市	○